

+

S A L E S I O  
G A K U I N

学校説明会資料集2025



サレジオ学院中学校・高等学校



S A L E S I O  
G A K U I N

## カトリック・ミッシヨンスクール

生徒一人ひとりが神から与えられた<sup>ミッシヨ</sup>使命を実現するための学校です。

## 「信」・「愛」・「理」

サレジオ学院は、ドン・ボスコの精神にもとづいて、豊かな人間形成を目指します。

### 「信念」

人間は、一つの信念をもつことによって、生きるこの意味を見出し、日常生活の中に生き甲斐を感じられるようになります。サレジオ学院は、ただ勉強する場所ではなく、良き仲間と共に、人生をより良く生きるための信念や信仰を育てる場所でもあります。

### 「愛情」

教育でもっとも大切なものは人間関係です。サレジオ学院では、生徒と教師の心の触れ合いのため、「アシステンツァ」の精神を大事にしています。「アシステンツァ」は「共にいる」という意味で、教員はいつも生徒のそばで見守り、愛情を注ぎ続けます。

### 「道理」

共同体には一つの模範、筋道が必要ですが、学校教育においてそれは規則とけじめになります。もちろん、それらをただ守らせるだけでなく、その根底にある一つの「わけ」＝「理」を理解させることによって、規則と道徳と信念のつながりが生まれます。

## サレジオの由来

「サレジオ学院」の名前の由来は、本校の設立母体である「聖フランシスコ・サレジオ会」(以下「サレジオ会」)から来ています。「サレジオ会」は、教育活動を目的とする世界的な組織で、現在、およそ130ヶ国で1,600ほどの教育事業を行っています。ドン・ボスコ(1815-1888)は、カトリック教会内の一つの教育修道会である「サレジオ会」の創立者にあたります。この「サレジオ会」の名称は、ドン・ボスコが尊敬していたフランスの聖人、聖フランシスコ・サレジオ(1567-1622)の名前に由来するものです。

聖フランシスコ・サレジオは、ドン・ボスコより200年以上も昔の人物で、イタリアのパドヴァ大学で法律を学んだのち、神父となりました。彼はジュネーブ近くのカトリックとプロテスタントの対立の強い地域の教会を任されましたが、自分に反対する人に対しても忍耐強くおだやかに対話を続ける姿勢をとりました。のちに彼はジュネーブの司教にもなっています。

ドン・ボスコは、この聖フランシスコ・サレジオの「柔和」の精神にならい、1874年にイタリアで創立した修道会に彼の名前をつけて、「サレジオ会」としたのです。サレジオ学院の教師も生徒も、「柔和」な姿勢を大切にしています。

## サレジオ学院の姉妹校

日本には「サレジオ会日本管区」があり、多くの教育事業を行っています。そのうち、本校の主な姉妹校として、大阪星光学院(大阪市)、日向学院(宮崎市)、サレジオ工業高等専門学校(町田市)、サレジオ小・中学校(小平市)があります。また、ドン・ボスコが創立した女子修道会であるサレジアン・シスターズが担当している学校として、サレジアン国際学園世田谷、サレジアン国際学園(赤羽)、静岡サレジオ(清水)などがあります。

# 校長からのことば



サレジオ学院は、生徒一人ひとりが神様から与えられた使命（ミッション）を実現するための場所です。「25歳の男づくり」の言葉のとおり、生徒が自分の使命を実現できる大人になるための全人的な成長を促すよう、私たちは、彼らの傍らにいつでもあり続ける「アシステンツァ（共にある教育）」を日々実践しています。

人は神様に愛されると同時に、神様を求めていく存在であり、そうして自分が感じ取った神様の愛を人々に伝えていく存在でもあります。サレジオ学院では学力だけでなく、神様の愛を人々に伝えていく際に必要な「価値観」と「スキル」を同時に養ってほしいと考えています。生徒に身につけてほしい8つの価値観と11のスキルを「ルーブリック」としてまとめ、それぞれの項目における自分の成長を1年ごとに振り返り、次年度につなげていく機会を設けております。

また、サレジオ学院では、男子の成長に合わせた、それぞれの発達段階にふさわしいプログラムを準備しています。どの教員が担当しても同じ成果が得られるよう、それらを「学びのマップ」としてまとめ、各プログラムの意義を明確にしております。その中で、6年間の学びを3つの段階に分け、〈中1～中2〉〈中3～高1〉〈高2～高3〉のそれぞれの発達段階に応じた「価値観」や「スキル」を身につけることができるように指導していきます。

〈中1～中2〉は「25歳のベースづくり」の時期と位置づけ、学習習慣の育成はもちろん、宗教の授業や学校行事を通じ、価値観や人間関係の基礎づくりを行ってお

ります。〈中3～高1〉はいわゆる「中だるみ」の時期にもなりかねません。したがって、この時期を、人生の進路を考えさせ、モチベーションを高めながら、考える力や幅広い知識を養成するための「25歳のビジョンづくり」の時期と位置づけ、卒業生の体験などを聞く進路講演会、職場訪問、2泊3日の進路ガイダンスなどを行っています。〈高2～高3〉では、いよいよ自らの使命を意識しながらサレジオ学院6年間の総仕上げを行います。1人ひとりの生徒が自分の進むべき進路へ向けてそれぞれの線路を敷いていく「25歳のルールづくり」の時期となります。学年団や教科指導教員・進路指導部のサポートを最大限に受けながら、目指す大学に合格できる学力を身につけていきます。

さらに、サレジオ学院では、同級生同士だけでなく、学年の枠を超えたタテのつながりが実現できる部活動・同好会活動への参加も奨励しています。現在、中学生の大部分が部活動・同好会活動に参加しているのはたいへん喜ばしいことです。また、体育祭、サレジオ祭などの学年を超えて協力し合う学校行事も、教育の一環として大切にしています。このような行事を企画、運営していくことを通して、意見の違いを超えて一つのものをつくり上げる経験をたくさん積んでほしいと考えています。

そして、サレジオ学院は、生徒一人ひとりの心のサポートも大切にしています。「カテキスタ」というサレジオ会の神父をはじめとする教員のグループが、学校内で展開される宗教行事、ボランティア活動の中で生徒との心の触れ合いを実践しています。また、「カテキスタ」の重要な役割の一つとしてカウンセリング部門があります。カウンセリング担当者、スクールカウンセラー、養護教諭、各教員や保護者の方々と交えながら、悩み事の生じた生徒がいつでも相談できる体制を整えています。

私たちは、ドン・ボスコの教育理念をこのような形で具体的に展開し、生徒一人ひとりが将来、社会人としてのリーダーシップを発揮し、イエス・キリストの精神に満ちた社会を築き上げる「25歳の男」となってくれることを目指しています。

校長・サレジオ会司祭 鳥越 政晴



# 受験生のための Q&A



## 宗教教育について

**Q** 中学の宗教の授業では、何をしていますか。

**A** 中1で週2時間、中2・中3で週1時間の宗教の時間があります。サレジオ会司祭である校長や信者の先生と一緒に聖書や聖人の生き方を楽しく学び、生きるうえで大切な価値観を身につけます。

**Q** 高校で、宗教に触れる授業はありますか。

**A** 高1・高2の総合探究の中で、キリスト教的価値観を大切にしながら様々な社会問題について考える活動があります。そこでの学びを活かし、高2から高3にかけて自らが自由に選んだテーマで8,000字の論文を完成させていきます。

**Q** 毎日お祈りしますか。

**A** 入学式や卒業式、全校生徒が参加する年3回のミサなどでお祈りをします。毎日ではありません。

## 学習について

**Q** カリキュラムの特徴は何ですか。

**A** 中高一貫教育のメリットを活かし、英語・数学を中心に先取り教育を実施しています。

**Q** 習熟度別クラス編成はありますか。

**A** ありません。高2・高3において文系・理系で1クラスずつ「難関国公立志望クラス」がありますが、カリキュラムは他クラスと同じです。いわゆる選抜クラスという位置づけではありません。

**Q** 英語教育の特徴は何ですか。

**A** ネイティブの教員が多く、ネイティブ2名と英語科教員1名によるチームティーチングが中1から高1までは週2時間ずつ、高2・高3は週1時間ずつ実施されます。英検は中2で3級、中3・高1で準2級、高2で2級、高3で準1級を目標とし「放課後英語倶楽部」で希望者のサポートもしています。また、中3から高2まではGTECも受験します。

**Q** ICT教育について教えてください。

**A** 生徒が1人1台Chromebookを持ち、思考力・判断力・表現力を高める様々なシーンで活用しています。各教科の課題や資料、解説動画の配信はもちろん、オンラインでの意見交換、論文執筆やプレゼン資料準備でも活用されています。

**Q** 補習はどのように行われていますか。

**A** 中学では、部活動のない月・水・金を補習の日と定め、英語・数学を中心とした補習や追試、宿題を忘れた生徒の指導などを行っています。

**Q** 長期休暇中の講習は行われますか。

**A** 夏休みと春休みに全学年で実施しています。高2・高3は冬休みにも講習が行われます。

## 部活動について

**Q** 部活動は全員参加ですか。

**A** 自由参加ですが、中学ではほとんどの生徒が何らかの部活動か同好会に参加しています。

**Q** 部活動と勉強の両立はできますか。

**A** はい。勉強時間確保のため部活動の活動日を制限し、18時を完全下校時間としています。また定期試験の1週間前から部活動停止となります。



## 保護者の活動について

- Q** 保護者の活動はありますか。
- A** 春・秋の教育懇談会や地区懇談会、担任との保護者面談が毎年実施されます。その他の保護者会活動への参加は任意です。希望者による活動グループに「母親聖書研究会」「父親聖書研究会」「キルトBee」「サレジオコーラス」があります。

## 入学試験について

- Q** 繰上げ合格はありますか。
- A** 欠員が生じた場合のみ、登録された連絡先に学校から直接お電話いたします。なお、合格後の一切の取り扱い、正規合格者と同一になります。

## 校納金

- Q** 校納金について教えてください。
- A** 以下の表の通りです。

入学金		250,000円	高校入学時には、別途入学金がかかります
学費 (年額)	授業料	468,000円	月額39,000円
	施設設備費	120,000円	※年払い
	維持管理費	150,000円	月額12,500円
	空調費	12,000円	月額1,000円
その他 (年額)	生徒会費	6,600円	※年払い
	保護者会費	12,000円	月額1,000円
	副教材費	約150,000円	※ Chromebook 費用を含む
	イタリア研修積立金	168,000円	月額14,000円 ※中学校3年間
※宿泊行事費用、部活費用等が別途かかります。			

※学費・その他は、3期に分けて、口座から自動引き落としとなります。

※入学時、制服・体操服・サレジアンバッグ等必要な用品代として約10万円前後かかります。

※校納金納入の詳細につきましては、新入生説明会でお渡しする書類をご確認ください。

## 帰国生入試について

- Q** どのような生徒を求めていますか。
- A** 海外での経験を活かし、本校においてその長所を十分に伸ばしながら、周りの生徒にも良い刺激を与えてくれる生徒を求めています。
- Q** 入学後、一般入試合格者との違いはありますか。
- A** ありません。一般入試合格者と同じクラスで、すべて一緒の授業を受けます。英語が得意な生徒への取り出し授業なども行いませんが、「放課後英語倶楽部」にてネイティブの先生や英語科教員による特別指導を受けることができます。
- Q** 帰国生入試の他に、編入試験などがありますか。
- A** ありません。

# 2024年度 年間行事予定表



(毎週 火・木・土 朝のはなし、毎月15日 お米一合の日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1月	1水	1土	1月	1木	1日
2火	2木	2日	2火	2金	2月 始業式
3水	3金	3月 体育祭団結式②	3水	3土	3火 学力推移調査(中学)
4木	4土	4火 体育祭予行演習	4木	4日	4水
5金	5日	5水 体育祭	5金	5月	5木
6土	6月	6木	6土	6火	6金
7日	7火	7金	7日	7水	7土 学校説明会
8月 始業式	8水	8土	8月 特別授業(50×4) 中1水泳教室	8木	8日
9火 学力推移調査(中学)	9木	9日	9火 特別授業(50×4) 特別授業(50×4) 中1水泳教室	9金	9月
10水	10金	10月	10水 特別授業(50×4) 中1水泳教室	10土	10火
11木	11土	11火	11木 特別授業(50×4) 芸術鑑賞教室	11日	11水
12金	12日	12水	12金 大掃除 生活安全教室	12月	12木
13土	13月	13木	13土	13火	13金
14日	14火	14金	14日	14水	14土
15月	15水	15土	15月 海の日	15木	15日
16火	16木	16日	16火	16金	16月 敬老の日
17水	17金	17月	17水 終業式	17土	17火
18木	18土	18火	18木	18日	18水
19金	19日	19水	19金	19月	19木 サレジオ祭準備(半日)
20土	20月	20木	20土	20火	20金 サレジオ祭準備(全日)
21日	21火	21金	21日	21水	21土 サレジオ祭(1日目)
22月	22水	22土	22月	22木	22日 サレジオ祭(2日目) 秋分の日
23火	23木	23日	23火	23金	23月 片づけ
24水	24金	24月	24水	24土	24火 振替休日
25木	25土	25火	25木	25日	25水 振替休日
26金	26日	26水	26金	26月	26木 高3駿台全国模試
27土	27月	27木	27土	27火	27金
28日	28火	28金	28日	28水	28土
29月	29水	29土	29月	29木	29日
30火	30木	30日	30火	30金	30月
	31金		31水	31土	

フィジー語学研修 (7/19～7/30)  
 カナダホームステイ (7/19～7/30)  
 オーストラリア短期交換留学 (7/27～8/17)

9/2 GTEC (中3～高2)

## ■芸術鑑賞教室

機会がなければ普段なかなか接することのできない芸術に触れます。本校ドン・ボスコシアターにて、ゴスペル、落語、クラシック音楽、オペラ、演劇など様々な芸術を全校生徒で鑑賞してきました。本年度は「はじめての歌舞伎教室」です。



## ■中1水泳教室

近隣にある横浜国際プールにおいて、夏休み前に中学1年生の水泳教室が行われます。初級・中級・上級に分かれて練習を行います。なお、この水泳教室には、夏休みの野尻湖林間学校で行われる水泳の予行演習の意味合いもあります。





# 地域別通学者人数 (中学・高校合計)



神奈川県	
相模原市	30
藤沢市	13
大和市	13
厚木市	9
鎌倉市	8
海老名市	6
座間市	5
小田原	4
秦野市	4
茅ヶ崎市	3
綾瀬市	2
逗子市	2
中郡	2
横須賀市	2
足柄郡	1
伊勢原市	1
平塚市	1

横浜市	
青葉区	122
港北区	122
都筑区	117
神奈川区	41
鶴見区	33
旭区	32
戸塚区	30
西区	27
緑区	27
中区	22
港南区	18
保土ヶ谷区	17
磯子区	14
金沢区	11
南区	11
泉区	8
瀬谷区	5
栄区	1

川崎市	
宮前区	68
中原区	65
高津区	28
麻生区	16
幸区	15
川崎区	4
多摩区	3

静岡県	
三島市	2
熱海市	1

東京都	
世田谷区	34
町田市	34
大田区	29
目黒区	15
品川区	5
稲城市	3
渋谷区	1
新宿区	1
西東京市	1
港区	1
八王子市	1

神奈川県	963人	88%
(横浜市)	(658人)	(60%)
(川崎市)	(199人)	(18%)
東京都	125人	11%
静岡県	3人	-
在籍者合計	1091人	

2024年4月現在

## 受験生のための Q&A

### 学校生活について

**Q** 通学時間に制限をもうけていますか。  
**A** 自宅通学可能であれば、制限は特にありません。ただし、遠距離通学になる場合は、ご子息と十分話し合われることが大切だと思われます。

**Q** 何学期制ですか。  
**A** 3学期制で、定期試験は年5回実施されます。

**Q** 土曜日に授業はありますか。  
**A** 午前中に4時間の通常授業を行っています。午後には部活動があります。

**Q** 朝礼は何時からですか。  
**A** 朝礼は8時35分からです。時間に余裕をもって早めに登校するように指導しております。

**Q** 学校での服装を教えてください。  
**A** 制服で登校後、体操服に着替えます。学校生活をのびのびと過ごしてもらいたいと考えています。

**Q** スマートフォンの扱いはどうなっていますか。  
**A** 緊急連絡用として持ち込むことができますが、朝礼で預かり、終礼で返却しています。

**Q** 食堂は中1でも利用できますか。  
**A** 食券を購入すれば中1から利用できます。

**Q** スクール・カウンセラーはいますか。  
**A** 月曜日から土曜日まで毎日おります。生徒だけでなく、保護者も相談可能です。



# 進学実績 大学別合格者数一覧



## ■国公立大学

※( )内の数字は現役合格者数

(2024年卒業生数181名)

大学名	合格者	進学者
東京	11 (9)	11 (9)
一橋	10 (8)	10 (8)
横浜国立	13 (13)	10 (10)
東京工業	7 (6)	7 (6)
京都	5 (4)	5 (4)
名古屋	3 (2)	3 (2)
北海道	3 (3)	2 (2)
東北	2 (1)	2 (1)
東京農工	2 (1)	2 (1)
大阪	2 (2)	2 (2)
東京医科歯科	1 (1)	1 (1)
東京海洋	1 (1)	1 (1)
福井	1 (0)	1 (0)

大学名	合格者	進学者
岐阜	1 (1)	1 (1)
鳥取	1 (1)	1 (1)
愛媛	1 (0)	1 (0)
九州	1 (1)	1 (1)
高崎経済	1 (1)	1 (1)
国際教養	1 (1)	1 (1)
東京都立	1 (1)	1 (1)
長野県立	1 (1)	1 (1)
茨城	2 (2)	
群馬	2 (2)	
千葉	1 (1)	
電気通信	2 (2)	
浜松医科	1 (1)	

## ■国公立大学統計

※( )内の数字は現役合格者数

	合格者	進学者
合計	77 (66)	65 (54)
文系	36 (31)	32 (27)
理系	37 (33)	30 (26)
医学	4 (2)	3 (1)

2024年4月1日現在 (進学者数順)

## ■私立大学

※( )内の数字は現役合格者数

(2024年卒業生数181名)

大学名	合格者	進学者
早稲田	82 (63)	28 (24)
慶應義塾	52 (39)	15 (11)
上智	41 (24)	6 (5)
東京理科	61 (48)	5 (4)
明治	124 (100)	5 (5)
青山学院	24 (18)	3 (2)
学習院	8 (7)	3 (2)
中央	26 (21)	3 (2)
法政	27 (20)	3 (2)
国際基督教	2 (0)	2 (0)
東京医科	2 (2)	2 (2)
北里	5 (5)	1 (1)
杏林	3 (2)	1 (1)
駒澤	9 (7)	1 (1)
専修	9 (7)	1 (1)
帝京	2 (2)	1 (1)
東京歯科	3 (2)	1 (0)
東京慈恵会医科	1 (1)	1 (1)
東京農業	3 (3)	1 (1)

大学名	合格者	進学者
東邦	1 (1)	1 (1)
日本	19 (15)	1 (0)
東京都市	25 (19)	1 (0)
武蔵野美術	1 (1)	1 (1)
立教	33 (27)	1 (1)
麻布	3 (3)	1 (1)
立命館	6 (6)	1 (1)
国際医療福祉	2 (1)	1 (0)
芝浦工業	32 (23)	
明治学院	10 (9)	
工学院	9 (5)	
神奈川	8 (5)	
成城	4 (4)	
東海	4 (4)	
國學院	3 (3)	
明星	3 (1)	
桜美林	2 (2)	
成蹊	2 (2)	
玉川	2 (2)	

大学名	合格者	進学者
東洋	2 (0)	
龍谷	2 (2)	
順天堂	1 (1)	
多摩美術	1 (0)	
東京造形	1 (0)	
東京電機	1 (1)	
二松学舎	1 (1)	
日本医科	1 (1)	
日本歯科	1 (1)	
星薬科	1 (1)	
武蔵	1 (1)	
和光	1 (1)	
神奈川工科	1 (1)	
横浜薬科	1 (1)	
同志社	1 (1)	
川崎医科	1 (1)	
文教	1 (1)	

2024年4月1日現在 (進学者数順)

## ■私立大学統計

※( )内の数字は現役合格者数

	合格者	進学者
合計	672 (519)	91 (71)
文系	404 (310)	61 (46)
理系	256 (199)	23 (19)
医学	12 (10)	7 (6)

# 新入生のことば



## 「入学後3ヶ月が経ってみて」

■僕はサレジオ学院が第一志望で夢のサレジオ学院に入学できました。とはいっても、やはり初めての中学校で、初対面の人たちや慣れない環境に最初の方は不安でした。しかし、オリエンテーションキャンプでほかの友達と一緒に泊まったり、遊んだりしました。それでけっこう仲が深まりました。また、普段の生活ではサレジオはスマホの使用が禁止で休み時間は友達と話すしかありませんでした。最初の方は少し不満でしたが、過ごしていくうちにその生活にもどんどん慣れて友達の仲もさらに深まっていきました。今思えば、スマホが禁止されていたからこそ、ほかの学校よりもおそらくはやく友達になったと思います。

■ぼくはサレジオ学院に入学して良かったと思っています。第一志望ではなかったけど、今は第一志望だった学校よりもサレジオ学院の方が気に入っています。その理由は二つあります。一つ目は、学校の雰囲気が明るいからです。やっぱり、暗くてつまらない学校よりも、明るくて楽しい学校の方が居心地がいいですね。二つ目は、みんなが一生懸命取り組んでいるからです。みんながだらけている所よりも、みんなが一生懸命がんばっている所の方が、やる気がでると思うんです。そういう学校の方がやっぱり楽しいですよ。だから、ぼくはサレジオ学院が気に入っています。

■サレジオ学院はフレンドリーな人が多いのが良いと思った。これまでクラスのほとんど、他クラスの人十数人と友達になりましたが、みんな話しやすい人だった。授業は、入学前は雑談などなく、楽しさもなにもないと思っていたが、そんなことはなく、ユーモアのある先生がたくさんいて、毎日楽しく学校に通うことができています。

■サレジオ学院に入学する前、自分は英語の授業についていけるか心配でした。だけど実際に授業を受けてみると、英語のレベルがもともと高い人も低い人もいたけど、それらも含めて先生たちがわかりやすく指導してくださり、レベルに応じて補習も行ってくれていて安心しました。

■サレジオ学院に入学して良いと思ったことは、お米一合の日だけでなく、カトリック研究会で売っているフェアトレードコーヒーなどの世界の飢餓を救うようなボランティアも行っている点です。世界全体の問題を解決しようとしているのは素晴らしいと思います。

■僕が思ったサレジオ学院のいいところは、他学年との交流の場が多いということです。ふつう自分の学年の人たちぐらいしか仲良くする人はいないのに、サレジオではコミュニケーションルームや部活といったところで、先輩たちとも仲を深めることができました。

■入学する前はサレジオ学院の生徒はおだやかな生徒が多いと思っていました。しかし、実際に入ってみると僕ら65期生は活発な人がとても多いため、だいぶ教室が動物園のようになりました。先輩たちは、比較のおだやかなので安心してください。

■入学して驚いたところは、学校内にアイスの自動販売機、菓子パンの自動販売機などがあることです。ぼくはアイスをすごく買います。今の時期のような暑さではアイスはちょうど良いと思います。自習や部活をして、疲れた体にはとても良いです。

■サレジオ学院は難しい進学校なので、もっと静かな学校なのではと思っていたが、体育祭の盛り上がりを見て「めっちゃめっちゃ熱い学校だな!!」と感じた。盛り上げるときは全力で盛り上げる先輩を見てかっこいいな、と思う。先輩方はテスト期間中などの真剣になるときは、ものすごく集中している。これにあこがれた。こんな最高の校風を続けられるように、これからも先輩方から学び続けていこうと思う。

■これまで感じたサレジオ学院の良いところは、みんな助け合っているところが日常的に目に映るところです。さもあたりまえのように助け合いができていところがいいと思いました。また授業もまじめにやるときにはまじめに、楽しくやるときは楽しく、といった感じでメリハリがついているところもいいと思いました。先生も厳しい人から優しい人までいますが、どの先生もみんなわからないところはとても手厚く教えてくれます。驚いたところは、宗教の授業が決してたいくつになることがなく、むしろおもしろくたくさん覚えられるところです。宗教をこんなに楽しい授業にできる先生はすごいと思いました。

■男子校のイメージはいまいちわかりませんでした。いざ入学してみると、生徒ほぼ全員がフレンドリーですぐになじむことができました。自分はテニス部に所属しているため、テニスコートが12面というのはすごいことだと思います。あと体育館に空調がついたので、とても涼しいと感じます。

■サレジオの先生は面白く、授業前になにか楽しい話題をもってきてくれたりする先生が何人もいました。そうすることにより、こちら側が楽しい気持ちになるだけでなく、メリハリもはっきりついてくるような気がしました。

# 中1担当の先生から



「25歳のベースづくり」の大切な時期である中学1年時に、教科担当の先生がどのような授業を行っているかをご紹介します。

## 英語

「英語は道具」を合言葉に、様々な角度から生徒の英語力向上をサポートします。週に7時間ある英語の授業のうち、2時間はネイティブの教員と日本人の教員がチームでほぼAll Englishの授業で生徒の発話機会を増やします。また、2時間はSpeakingやWritingの技能を強化し、残りの3時間は徹底的に文法を学習します。教科書はZ会出版の『NEW TREASURE』とCambridge出版の『SHAPE IT!』を使用しています。英語にネガティブな印象をもっている生徒も、まずはその印象を払拭し、学ぶ喜びや、伝える楽しさを実感してほしいと考えています。

## 国語

様々なジャンルの文章を読み進めていきます。文章をなんとなく読むのではなく、自分の頭で考えながら、その中で浮かんでくる様々な考えや疑問点を意識して読んでいきます。まずは個々の「読み」を表現してもらい、発表活動を通じてクラス内で「読み」を共有することもあります。発表・討論型の授業を通じて、物事を多角的に捉える「批評精神」を育みます。また、週1回の小テストで、漢字や語彙などの基礎力を養っています。

## 社会

社会科の分野を地理と歴史に分け、世界地理と前近代史を範囲として、それぞれ専門の教員が授業を担当します。発展的な知識の習得を目指すとともに、Chromebookを用いて実際の風景や現地の生活に触れて考察する授業も行われます。

## 美術

美術では心や頭に浮かんだイメージを表現することを目標としています。中1では「ビンの水彩画」を通して形の捉え方や絵の具の使い方、「聖書の物語のステンドグラス」では頭の中でイメージした情景の表現法など、表現の引き出しを増やす基礎的な手法を学んでいきます。

## 音楽

「Enjoy Everything!!」音を通してすべてを楽しむことを目標に、歌唱やギター演奏、弾き語り、情熱的な打楽器の手法など、実践的なものを中心に習得します。習熟度に合わせてアンサンブルも行います。己の感情を音楽に乗せて熱く表現し、昇華する楽しさを学んでいきます。

## 数学

数学が得意な生徒でも、解けない問題は存在します。そういった問題に出会ったときに、意欲を持って考え抜く力を育むことに力を入れています。本来、数学は美しいものであり崇高なものです。授業では、基礎的な計算力の獲得だけでなく、数学の美しさを感じるとともに、生徒の探究心を大切に生徒主体で授業を展開しております。また、定期テストの他に年間を通して、生徒の理解度に応じた小テストや補習、宿題チェックを実施しております。

## 理科

「科学」は誰もがもつ「なぜ?」という素朴な疑問からスタートします。授業の中で、その「なぜ?」を解決するための筋道を実験や観察といった体験を通して実感し、「科学者＝科学的なものの見方や考え方をもっている人」になることを目指していきます。

## 宗教

どの時代の文明を覗いてみても、そこには「宗教」があります。人間は昔から自分の起源や宿命について考えてきました。自分が今ここに存在しているのは偶然の結果なのか。それとも生まれ、期待されて存在することになったのか。どの結論を導き出すかで生き方は大きく変わってきます。宗教の授業では、ドン・ボスコをはじめとする様々なキリスト者の生涯に触れ、聖書の世界を学びながら、「良く生きること」とは何かについて考えていきます。

## 技術家庭

技術科では、木の端材を使った工作や寄木風の写真立て、回路図の学習を目的としたLEDスタンド作成などものづくりを学びます。家庭科では、栄養や調理の実習、衣類の扱い方や補修に必要な縫い方、住居や消費の知識など、将来必要となる技能を中心に自立へとつなげます。

## 保健体育

保健体育では、広い施設を活かし、活動時間を多めにとる授業を心掛けています。最初は体力づくり運動から始め、テニス、ソフトボール、サッカー、バスケットボール、卓球、陸上競技など、各競技へと入っていきます。「知る・楽しむ」をテーマに、理屈よりも実際にプレーをしていく中で得られる感覚を大切に、ルールや競技の楽しさを身体全体で学んでいきます。

# 中学入試情報

〈2024年度 中学入試結果〉

## A試験 2月1日

出願者数	受験者数	合格発表数	合格最低点	倍率
389	369	174	229	2.1

科目(満点)	平均点	最高点	合格者平均点
国語(100)	63.3	93	70.3
算数(100)	60.1	100	68.7
社会(75)	46.5	66	51.0
理科(75)	54.5	74	60.2
合計(350)	224.3	295	250.3

### A試験・過去3年間入試状況

	出願者数	受験者数	合格発表数
2023年度	359	350	167
2022年度	379	359	165
2021年度	426	410	170

## B試験 2月4日

出願者数	受験者数	合格発表数	合格最低点	倍率
523	423	126	229	3.4

科目(満点)	平均点	最高点	合格者平均点
国語(100)	61.3	88	68.8
算数(100)	60.1	90	69.7
社会(75)	42.5	65	47.9
理科(75)	50.7	71	57.6
合計(350)	214.5	280	244.0

### B試験・過去3年間入試状況

	出願者数	受験者数	合格発表数
2023年度	487	409	116
2022年度	450	356	108
2021年度	518	435	100

## 帰国生入試 ※2023年度より実施

出願者数	受験者数	合格発表数	倍率
46	44	15	2.9

### 帰国生入試・過去1年間入試状況

	出願者数	受験者数	合格発表数
2023年度	30	28	14





## 〈各教科の入試問題について〉

### 国語 50分 100点

#### ■出題方針

漢字問題では豊かな言語感覚が日常生活で身につけていることが重要になります。読解問題では、論理展開や登場人物の心情の変化などが、しっかりと読解できているかを判断できる出題を心掛けています。

#### ■出題分野

大問4題	漢字書き取り	7問
	漢字読み	3問
	説明的文章の読解問題	7～8問程度
	物語の読解問題	7～8問程度

#### ■注意事項

誤字・脱字、引用の不正確なものは減点の対象です。記述で答える場合、結論だけでなく、説明の根拠、記述の的確さなどが採点基準となります。

### 算数 50分 100点

#### ■出題方針

算数における基本的な概念や性質を理解しているか確認する問題に加えて、問題の本質を算数的な考え方で捉え、整理する力、すなわち算数的な読解力が必要な問題を出題するように心掛けています。

#### ■出題分野

大問5題  
大問1は計算問題です。大問2から大問5（大問2は小問集合）は、平面図形・立体図形、数に関わる問題、特殊算を出題します。

#### ■注意事項

途中の過程を説明する問題を出題しています。図や式などを用いて、考え方がわかるように解答してください。

### 社会 40分 75点

#### ■出題方針

基本的な問題を中心に、基礎力と組み合わせた発展問題、興味・関心を問う実力問題を出題します。時事的な話題や、統計・資料や選択肢の文を読み取って考える問題も出題しています。

#### ■出題分野

地理・歴史・公民の3分野を統合し、大問1題で構成されています。配分はほぼ均等で、合計75点満点です。学校で学習することだけでなく、生活の場で得られる知識に関して出題することもあります。

#### ■注意事項

地名や人名・用語など漢字指定の問題が多くあります。漢字指定の問題では、漢字間違い・かな文字の解答は、減点の対象となります。

### 理科 40分 75点

#### ■出題方針

知識・計算・図表の分析など幅広く問います。時間内に標準的な問題をきちんと解く力を求めています。

#### ■出題分野

大問4題 物理・化学・生物・地学の4分野から、ほぼ均等に出題します。身のまわりの自然現象についての説明を読んで考える問題や、実験のグラフや表を読み取って規則性を見つけ、計算する問題なども出題します。

#### ■注意事項

記号・語句・数値・記述など指示された形式で答えてください。計算結果については、単位も含めて解答させる場合もあります。

### 帰国生入試の入試問題について

帰国生入試の過去問題は非公開です。一般入試であるA試験、B試験に準じた内容が出題されますが、一部、出題形式に違いがあります。国語は、問題文や選択肢を若干短くし、取り組みやすいよう配慮してあります。また、算数は、大問ではなく、様々な分野からなる小問を20題程度出題する形式となります。作文では、出題テーマに対する作文を400字で書いてもらいます。作文は、あくまで資料として参考にしませんが、合否判定の点数に、直接は含まれません。

# 2025年度サレジオ学院中学校 募集要項（一般入試）

募集人数	第1学年 男子 160名		
出願資格	2025年3月小学校卒業見込みの男子で、自宅通学が可能な児童		
試験の種類	A試験 110名		B試験 50名
出願手続	出願期間	1月5日(日) 9:00 ~ 1月30日(木) 16:00	1月5日(日) 9:00 ~ 2月3日(月) 20:00
	出願方法	両日程ともWeb出願のみになります。本校ホームページよりお進みください。 写真はアップロード、または縦4cm×横3cmのものを貼付してください。 プリントアウトした受験票・入学志願票は、必ず切り離して、試験当日お持ちください。	
	受験料	<b>受験料 25,000円</b> お支払いは、クレジットカードまたはコンビニエンスストアをご利用ください。 ※本校窓口でのお支払いはできません。また、納入後は返還いたしません。 ※ただし、1月30日までにAB両試験の出願手続を行い、A試験合格で入学した場合は、 入学後、申請によりB試験受験料を返還します。	
入学試験	日時	2月1日(土) 集合時間 8:30 点呼 8:40	2月4日(火) 集合時間 8:30 点呼 8:40
	科目 時間 配点	<b>① 国語</b> 9:00~ 9:50 (50分、100点) <b>② 算数</b> 10:00~10:50 (50分、100点) <b>③ 社会</b> 11:00~11:40 (40分、75点) <b>④ 理科</b> 11:50~12:30 (40分、75点)	
合格発表	日時	2月2日(日) 10:00	2月5日(水) 10:00
	方法	本校のホームページ上での発表のみです。	
入学手続	手続期限	2月3日(月) 18:00	2月5日(水) 18:00
	入学金	<b>入学金 250,000円</b> 入学手続は本校ホームページより手続期限までに行ってください。 入学金のお支払いは、クレジットカードまたはコンビニエンスストアをご利用ください。 ※本校窓口でのお支払いはできません。また、納入後は返還いたしません。	

# 2025年度サレジオ学院中学校 募集要項（帰国生入試）

募集人数	第1学年 男子 若干名	
出願資格	2025年3月小学校卒業見込みの男子で、自宅通学が可能な児童 2021年12月以降の帰国で、海外在住期間が通算1年以上	
試験の種類	帰国生試験	
出願手続	出願期間	12月1日(日) 9:00 ~ 1月10日(金) 16:00
	出願方法	<p>Web出願のみになります。本校ホームページよりお進みください。            写真はアップロード、または縦4cm×横3cmのものを貼付してください。            プリントアウトした受験票・入学志願票は必ず切り離して、試験当日お持ちください。            なお、出願に際して、海外での在住を証明する特別な証明書類は必要ありません。            出願後に、本校より誓約書をメールにてお送りしますので、必要事項をご記入の上、            PDFデータにてご提出いただきます。</p>
	受験料	<p><b>受験料 25,000円</b>            お支払いは、クレジットカードまたはコンビニエンスストアをご利用ください。            ※本校窓口でのお支払いはできません。また、納入後は返還いたしません。</p>
入学試験	日時	1月12日(日) 集合時間8:30 点呼8:40
	科目 時間 配点	<p>① 国語 9:00～ 9:50 (50分、100点)            ② 算数 10:00～10:50 (50分、100点)            ③ 作文 11:00～11:30 (30分、点数なし)            合否判定は試験合計点をもとに、作文を参考にして総合的に行います。</p>
合格発表	日時	1月12日(日) 20:00
	方法	本校のホームページ上での発表のみです。
入学手続	手続方法	<p>① 全納方式 1月13日(月)16:00までに全納</p> <p>② 分納方式 1月13日(月)16:00までに50,000円 2月1日(土)16:00までに200,000円</p>
	入学金	<p><b>入学金 250,000円</b>            入学手続は本校ホームページより手続期限までに行ってください。            入学金のお支払いは、クレジットカードまたはコンビニエンスストアをご利用ください。            ※本校窓口でのお支払いはできません。また、納入後は返還いたしません。</p>

<p>試験当日の諸注意</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 受験生は、午前8時00分から試験会場に入場することができます。</li> <li>2. 受験生は上履き不要です。靴のまま入場してください。</li> <li>3. 時計は試験会場に用意されています。時刻はチャイムを優先します。</li> <li>4. 受験票、入学志願票(学校提出用)、筆記用具を持参してください。 下敷き・コンパス・定規は使用不可です。</li> <li>5. スマートウォッチを含め、時計以外の機能が付いた腕時計は、試験会場に持ち込み禁止です。 腕時計を使用する場合は、時報・アラーム機能をあらかじめ解除しておいてください。</li> <li>6. ネットワーク通信が可能なデバイスは、電源を切りカバンに入れて試験会場にお入りください。 試験終了まで連絡を取ることはできません。</li> <li>7. 休憩時間中に軽い飲食をすることは可能です。但し、校内で昼食をとることはできません。</li> <li>8. 体調がすぐれない場合は、別室での受験が可能ですのでお申し出ください。</li> <li>9. 試験終了後、約10分～15分後には全受験生が退場します。</li> <li>10. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・試験当日は、交通機関の混雑が予想されますので時間に余裕をもってご来校ください。</li> <li>・降雪や地震などの広域災害により、首都圏の交通網が大幅に乱れ、試験に影響が出ると予想される場合は、本校ホームページ上でお知らせいたします。</li> <li>・バス停を含め周辺での路上駐停車は近隣の迷惑になりますので固くお断りします。</li> <li>・保護者控え室をご用意いたします。上履きは不要ですが、ハイヒールでのご入場はできませんのであらかじめご了承ください。</li> </ul> </li> </ol>
<p>合格発表</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本校ホームページ(<a href="https://www.salesio-gakuin.ed.jp">https://www.salesio-gakuin.ed.jp</a>)でご確認ください。 ホームページは、発表直後アクセスが集中するためつながりにくい場合があります。</li> <li>2. 可否等に関するお電話でのお問い合わせは一切お受けできません。</li> </ol>
<p>入学手続</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学手続きは、本校ホームページより手続期限までに完了してください。</li> <li>2. 入学金のお支払いは、クレジットカードまたはコンビニエンスストアをご利用ください。 本校窓口では取り扱うことはできませんのでご注意ください。</li> <li>3. 納入された入学金は、いかなる場合も返還することができませんのであらかじめご了承ください。</li> <li>4. 手続期限までに入学金のお支払いがない場合は、入学を辞退したものとみなします。</li> <li>5. 入力事項に事実と相違がある場合は、入学許可を取り消すことがあります。</li> </ol>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>サレジオ学院中学校 事務室  電話 045(591)8222  時間 平日 9:00~16:00 土曜 9:00~13:00  メールアドレス mail@salesio-gakuin.ac.jp</p>



学校法人 サレジオ学院

サレジオ学院中学校・高等学校

〒224-0029 神奈川県横浜市都筑区南山田3-43-1  
TEL:045-591-8222 FAX:045-591-1334



サレジオ学院 HP

